

# コロナ禍で起こっている人権問題

全国で感染が広がっている新型コロナウイルス感染症は、いまやいつ身近な人や自分が感染してもおかしくありません。このような「コロナ禍」にあって、自治体には感染者に関して情報公開が求められたり、口コミによって感染者が特定されたことにより誹謗中傷がなされるといった問題が生じています。そこで、関東弁護士会連合会では、「コロナ禍で起こっている人権問題」について考える機会として、2日間にわたって「緊急市民講座」を開催いたします。

第1回は、日弁連災害復興支援委員会委員長で、「コロナ禍は災害である」との緊急提言を発表するなど精力的に活動されている津久井進弁護士(兵庫県弁護士会)より、コロナ禍における差別問題について、第2回は、感染者のプライバシー保護や組織のコンプライアンスに詳しい永野海弁護士(静岡県弁護士会)より、コロナ禍での誹謗中傷に関する問題についてご講演頂きます。

本講座は、ウェブ会議システムであるZOOMウェビナー(上限1000名様(先着)・YouTube同時配信あり)を利用し、オンラインでご視聴頂けます。皆様のご参加(ご視聴)をお待ちしております。

## 方法

## QRコード

### 1 ZOOMウェビナーによる視聴方法(9/17.18両日共通)

【URL】 <https://zoom.us/j/95599989154>

【ウェビナーID】 955 9998 9154

### 2 YOUTUBEによる視聴方法

・9/17 <https://youtu.be/iOiUU8Rk3FQ>

・9/18 <https://youtu.be/86mjb4inCxY>



参加費 無料

※ WEB配信のため、回線状況によっては通信が滞る可能性もございます。

※ YOUTUBE配信には若干のタイムラグが生じます。また、コメント欄はご利用頂けません。

※ 講座開催中のお問い合わせには対応致しかねます。ご了承ください。

## 内容

9月17日(木) 18時~19時

講師: 津久井 進 弁護士(兵庫県弁護士会)



「コロナ禍における差別問題」

9月18日(金) 18時~19時

講師: 永野 海 弁護士(静岡県弁護士会)



「コロナ禍における誹謗中傷を防ぐ感染者情報公開のあり方」